

しまぎよしじ

武蔵野市議会議員 島崎義司

武蔵野かわら版

☆島崎義司の市政レポート

平成15年10月号

発行: 武蔵野かわら版編集局 〒180-0022 武蔵野市境1-3-4-403 TEL&FAX: 54-8180 E-mail: yoshiji@parkcity.ne.jp



◎毎日更新ホームページ <http://www.parkcity.ne.jp/~yoshiji/>

☆『文教委員長』に就任。2期目も市政に全力投球！

おかげさまで、4月の市議選で2期目の当選を果たさせて頂いてから、早、6ヶ月が経過致しました。あらためて選挙並びに日ごろの私の活動に対する深いご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、改選後の新市議会は、定数30名のうち改選前議会から12名(新人9名・元市議3名)の議員が入り替わるという議会構成となり、私も、所属する文教委員会で7名中4名が新人議員という顔ぶれの中で「文教委員長」を務めさせて頂くことになりました。

文教委員会は、「教育」「子育て」等を所管しており、私もちょうど小学1年生と幼稚園年少の子どもを持つ親としてその真っ只中にあります。議会には、市民の方々から様々なご要望やご意見が毎回多

く寄せられ、中には政治運動や選挙活動を目的としているとしか思えないような陳情や意見書等もありますが、肝要なことは、子どもたちにとって本当に必要な環境は何なのかという視点です。

その意味では議員も、真の市民の声や要望を見抜く目が求められていると言えます。

私はこれからも、行政に民間の経営感覚をもっと取り入れて費用対効果をしっかりと検証し、より効率的で効果的な行政サービスとなるよう、議会という場を最大限に活用して提言しつつ、市政の諸課題に全力で取り組んでまいります。

皆様の今後とものご指導・ご支援、そしてご意見等もお寄せいただければ幸いです。

武蔵野市議会議員 島崎義司

☆提言実現！ インターネットによる議会生中継始まる

◎市民への議会情報の提供、一層充実へ

私が昨年の予算・決算特別委員会等で提言し続けていた、「インターネットによる市議会のストリーミング放送」が、改選後初めての第2回定例会から、今のところは本会議での代表質問と一般質問の“生中継”のみではありますが実現しました。

市議会での議論は、市民生活そのものとも言えます。現在の市政の課題や、中長期的に取り組んでいる施策、また、それぞれの議員や市長がどんなことを考えているのかなど、今まで伝わりにくかった市政が、市民の皆さんにも、より身近に感じてもらえるのではないかと思います。

☆今後は、いつでも市議会のホームページで議会中継を視聴できるようアーカイブ化に取り組んでまいります。



☆私の一般質問 武蔵野市の「教育改革」「治安対策」を質す!

▽平成15年第2回定例会〔6/16(月)本会議〕

◎信頼される学校教育の確立を!

教育基本法は、次代を担う子どもたちのために精神や哲学がしっかりしている必要がある。

島崎Q1、現在行われている法改正の動きをどう評価しているか?

教育長A、審議会の答申と市の教育目標は重なる部分が多い。法改正の経緯を見て、よりよい教育目標にした

い。島崎Q2、開かれた学校づくり協議会を活用した保護者や地域からの意見収集と情報提供システムの現状及び方向性について伺う。

教育長A、保護者、地域等広く意見を集約しており、必要なものは学校だより等で周知したい。

島崎Q3、教師の指導力強化策について伺う。

教育長A、都の研修のほか、市独自の教育研究員制度等もやっている。



▽平成15年第3回定例会〔9/2(火)本会議〕

◎治安情報の適切な提供を!

昨年導入されたホワイトイグルは、本市独自の地域防衛システムとして効果を上げている。防犯や犯罪等への対応には情報の収集・提供機能が必要と考える。

島崎Q1、不審者などの防犯情報を、ホームページやメール、電話等により手軽に収集できるシステムをつくっては?又、地域への適宜適切な情報提供の考えは?

市長A、携帯電話やパソコンなど、リアルタイムの情報通信が発達しており、これらの活用を含め研究していきたい。

島崎Q2、防犯カメラには犯罪抑止効果がある。プライバシーに考慮しつつ積極的な導入を求めるが所見は?

市長A、さまざまな議論が必要だが、今後研究していきたい。

☆一般質問等の詳細は私のホームページをぜひご覧下さい。

《島崎義司プロフィール》

◇昭和41年2月10日武蔵野市境生まれ。(37歳)

◇武蔵野市立二小、六中、拓大一高をへて拓殖大学商学部を卒業。

◇衆議院議員の秘書を9年間勤めた後、実家の食肉卸・加工会社に勤務しながら(社)武蔵野青年会議所など地域活動に取組む。

◇平成11年4月武蔵野市議会議員に初当選。(2期)現在、文教委員会(委員長)、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員、議会だより運営委員、文化事業団評議員、スポーツ振興事業団評議員、湖南衛生組合議会議員などを勤める。

◇家族は妻、長女7才、長男4才



☆「タウンミーティング」を開催します。

この度、自由民主党武蔵野総支部主催により、市内を4地区に分けて、市民と各地区の市議会議員や小美濃都議との対話集会「タウンミーティング」が開催されることになり、私は下記日程に弁士として出席します。党员だけでなく、より多くの市民の皆様には是非ご出席いただきご意見を賜りたく、ご案内申し上げます。

日時：10月21日(火)午後6時より

場所：武蔵境商連事務所〈境南町・旧法務局2階〉32-6554

☆トピックス 東京18区支部長に 鳩山邦夫 氏を決定!!



ご承知のとおり、平成12年の国勢調査の結果に基づき、武蔵野市を含む衆議院東京第18選挙区は、これまで一緒であった“三鷹市”が抜けて新たに“府中市”が編入され、武蔵野市・小金井市・府中市で「新・東京第18選挙区」が構成されておりましたが、この度、自由民主党の東京都第十八選挙区支部の支部長に 鳩山邦夫 氏が決定いたしました。

鳩山邦夫 氏の政策やプロフィール等の詳細については、リーフレットや自由民主『鳩山邦夫衆議院議員特集号』、あるいは下記アドレスによるホームページ等をご参照いただければ幸いです。

《鳩山邦夫衆議院議員の経歴》

昭和23年 生まれ
昭和46年 東京大学法学部卒業
昭和47年 総理大臣秘書
昭和51年 衆議院初当選
平成3年 文部大臣
平成6年 労働大臣
平成14年 衆議院議院運営委員長
平成14年 武力攻撃事態への対処に関する特別委員長
衆議院議員(8期)

鳩山邦夫ホームページ <http://www.authority.ne.jp/hatoyama/>